

製品名: TCL1A マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81402**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	13.5kDa

抗原情報

遺伝子名	TCL1A
別名	TCL1
遺伝子 ID	8115.0
SwissProt ID	P56279
免疫原	大腸菌で発現したヒト TCL1A (AA: 10-104) の精製された組み換え断片。

背景

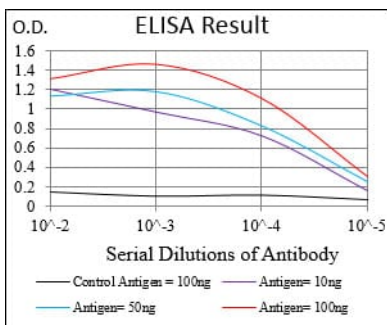
ヒトにおける TCL1 遺伝子の過剰発現は、成熟 T 細胞白血病の発症に関与していることが示唆されており、染色体再編成により TCL1 遺伝子が T 細胞抗原受容体 (TCR) $-\alpha$ (MIM 186880) または TCR- β (MIM 186930) 調節エレメントに近接するようになる

(Virgilio ら、1998 年 [PubMed 9520462]による要約)。正常な T 細胞では、TCL1 は CD4-/CD8-細胞で発現するが、分化後期の細胞では発現しない。TCL1 は細胞生存キナーゼ AKT (MIM 164730) のコアクチベーターとして機能する (Laine ら、2000 年 [PubMed 10983986])。

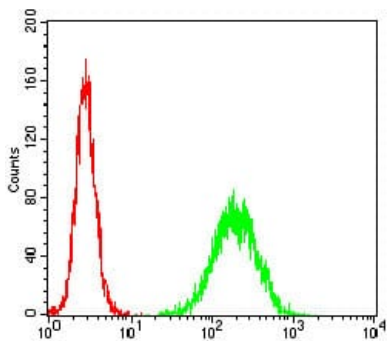
研究分野

PI3K-Akt シグナル伝達経路

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



TCL1A マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。